

# 富谷小だより

渋谷区立

富谷小

学校通信

## 子供たちの願いを引き出し、実現する学校づくり

校長 石川 亜由美

4月の下旬から、6年生と校長室で会食をしています。1組から始め、グループごとに給食を持って校長室に来てもらい、今は、3組の児童と行っているところです。自己紹介のあと、最高学年として、学校のために、あるいは、下学年の児童のために、自分が取り組んでいきたいことや実現したいこと、卒業までにどのような自分になりたいかということをお話してもらっています。

6年生は一人一人、学校のため、下学年の児童のために取り組みたいこと、実現したいこととして、次のようなことを話していました。

### ○日常生活の中で行っていきたいこと

- ・ すすんで挨拶をして、下学年の人や大人の人とも仲を深めたい。
- ・ 廊下の右側歩行について呼びかけ、安全に生活できるようにしたい。
- ・ 困っている人がいたら、すすんで助けたて笑顔を増やしたい。

など

### ○委員会活動を通して行いたいこと

- ・ 休み時間の運動イベントを盛り上げ、運動を楽しめる人が増えるようにしたい。
- ・ 本の紹介をしたり読書イベントをしたりして、本が好きな人が増えるようにしたい。
- ・ 花を増やして、校舎の周りを明るくしたい。

など

### ○なかよし班活動を通して行いたいこと

- ・ 毎月の遊びの内容を工夫して、もっと楽しめる、仲が深まる活動にしたい。
- ・ 昨年度行った95周年記念イベントのようなことをして、全校・保護者のみんなで楽しみたい。

など

なかよし班のテーマソングをつくらうと考えている人もいます。

### ○行事や鼓笛隊の活動を通して実現したいこと

- ・ スポーツフェスティバルや学習発表会に全力で取り組み、全校を盛り上げたい。

- ・ 鼓笛隊の活動を頑張って、聴く人に感動を届けたい。

など

どの児童からも、自分たちの力で学校をよりよい場所、より楽しい場所にしていくのだという思いや意気込みが伝わってきて、とても頼もしく、うれしく感じています。

5月30日に行うスポーツフェスティバルも、昨年度の5年生の「みんなが楽しめるスポーツフェスティバルにしたい」という思いとその実現に向けた行動により、新たな種目が生まれています。

また、代表委員と各委員会の委員長たちで構成している「とみがやミーティング」では、スポーツフェスティバルを盛り上げるために各委員会で行う取組を考え、実行しています。例えば、代表委員会では、「スポフェスニュース」を作成して、掲示しました。放送委員会では、各学年の演技や競技の紹介をお昼の放送で行いました。体育委員会は、体育倉庫を整頓して用具を取り出しやすくしました。

そして、各学年の子供たちは、自分たちの演技や競技の内容や動き方について、先生たちに指導や助言を求めながら考え、創り上げてきました。グループの話合いや練習では、うまくいかないこともありましたが、それも学びとして、乗り越えてきています。

「心を燃やして 笑顔満開 富谷っ子」

このスローガンのもと、みんなで創り上げたスポーツフェスティバルです。保護者の皆様、地域の皆様、子供たちの頑張りとそれを支える教職員に、応援をどうぞよろしくお願いいたします。

